

ふじしょうだより

～ひびき合い ともによりよく生きる～

令和5年6月30日

7月号

横浜市立藤が丘小学校



学校 HP

「豊かな体験・経験からの学び」

校長 齋藤 千枝

6月16日、17日と5年生は山中湖宿泊体験学習に行ってきました。2日間とも爽やかな晴天の下、子どもたちは普段できない体験的活動を存分に楽しんできました。私も山中湖周辺での宿泊学習は初めてでしたので、子どもたちはどんな笑顔を見せてくれるのか、わくわくしていました。

一番印象に残ったのは、牧場体験です。

まず、子どもたちは牛の大きさに驚いていました。そして、乳しぼり体験、えさやり体験、ブラッシング体験は直接牛と触れ合える貴重な体験です。始めは恐る恐るやっていた子どもたちもあっという間に慣れ、体験したからこそわかること、感じたこと、疑問に思ったことを大いに語っていました。私も牛にそっと触れてみました。人の肌にはない感触と人より少し高い体温の温かさが心地よく伝わってきました。そして、なんと今朝生まれたばかりの赤ちゃん牛も見ることができました。その生まれたばかりの命の初々しき、尊さを感じずにはいられませんでした。

このような体験から楽しかったことや感動したことは、子どもたちの心に刻まれ、大人になってもきっと忘れたいと思います。そのような体験や経験から得た感動や学びがとても大切なのだと思います。

それは、日々の授業の中でも私たちは大事にしている、生活科や総合的な学習の時間等を中心に子どもたちは体験・経験したことから考え、対話し、主体的・協働的に課題を解決していきます。その学びを繰り返していくことで、子どもたちは自己の生き方を考えていく資質・能力が育つのです。



早いもので7月21日から夏休みとなります。4月からの保護者の皆様の多大なるご理解とご協力をありがとうございます。夏休みは、いつもと違う体験・経験がたくさんできるよい機会です。そこからお子さんは、どう考え実践していくのかを見守り、時には一緒に考えたりサポートしたりしていただければと思います。

どうぞよろしく願いいたします。